

今年度最後の

# 『けんこう貯筋教室』 参加者募集！

～池田記念病院で運動を始めてみませんか？～



「けんこう貯筋教室」は、池田記念病院（須賀川市森宿）で理学療法士等の専門スタッフの指導のもと、体力づくりに取り組む運動教室です。

最近「よくつまづくようになった」「坂道・段差が歩きづらくなった」「家のお風呂をまたぐのが大変になってきた」など、思い当たることはありませんか？教室を利用し、“けんこうを貯筋”しましょう。

今年度最後の参加者を募集しますので、詳しい内容のお問い合わせや参加を希望される方は、お気軽に下記までご連絡ください。

- 対象者 (1) 鏡石町在住で要支援1・2の認定を受けている方  
(2) 基本チェックリスト(※)による対象者  
※基本チェックリスト…65歳以上の方が、ご自身の生活や健康状態を振り返り、心身の機能の衰えがないかどうかを確認するため、全25項目のチェック項目に答えていただくチェックリストです。
- 期 間 12月22日(火)～令和3年3月30日(火) ※全13回実施 (毎週火曜日 14時～15時)
- 場 所 池田記念病院リハビリ室 ※会場・ご自宅間の送迎付
- 内 容 エアロバイクやマットなどを使用し、自分のペースに合わせて運動を行います。
- 料 金 1か月2,000円

先着10名のご案内となります。  
お早めにお申し込みください！

【申込・問い合わせ先】 地域包括支援センター「あんしんかん」 ☎92-3212 / 福祉子ども課 ☎62-2210

コロナ禍を地域みんなで支え合い乗り越えていきましょう！

## 「のんびり地域食堂」OPEN!



社会福祉協議会登録団体「のんびりキッチン」では、町民なら誰でも利用できる「のんびり地域食堂(共同調理型食堂)」を開設します。毎月1回の開催にて、お年寄りから子どもまで楽しく触れ合い、一緒に昼食を作って楽しく食べましょう♪

※12月は13日(日)と20日(日)に開催します(要予約)。  
※新型コロナウイルス感染症や食中毒感染等の予防対策にご協力ください。



- 利用料金(会員料金)  
(1) 子ども(小中高生～18歳未満) 100円  
(2) 大人(18歳以上) 500円  
(3) 親子(保護者と乳幼児・未就学児童) 300円  
※会員登録には一定の条件があります。詳しくはお問い合わせください。
  - 場 所 勤労青少年ホームなど(その都度調整します)
  - 運 営 者 ふくしま子ども食堂ネットワーク正会員ののんびりキッチン
  - 代 表 者 木村 潤子 ☎0248-61-9895
  - メ ー ル takumi.kobo.2019@gmail.com
- ※できるだけメールまたはLINEよりご連絡ください。

- ①食材提供していただける農家さん等
  - ②ボランティア参加者
- それぞれ募集しています！

詳しくはLINEよりお問い合わせください。開催日程の詳細や会員登録ご希望の方もお気軽にご連絡ください♪



## —税務署からのお知らせ— 確定申告会場が変更となります



- 場 所 須賀川市労働福祉会館(須賀川市茶畑町65)
- 開設期間 令和3年2月16日(火)～3月15日(月) ※土日祝日を除く
- 開設時間 9時～16時
- 臨時駐車場 日本たばこ産業(株) 中日本地方原料本部(須賀川市茶畑町25-1)  
※開放時間は8時～17時となります。

確定申告会場の開設期間中は、須賀川税務署内に申告書作成会場は開設しません。作成済みの申告書の提出は受け付けます。

●問い合わせ先 須賀川税務署 ☎75-2194

広 告

### 「広報かがみいし」 広告掲載者募集

- 掲載位置 町が指定した位置
- 掲載料金 下一段 10,000円  
半 分 5,000円(このサイズ)
- 問い合わせ先 総務課広報担当 ☎62-2111



### 鏡石まちの駅 かんかんてらす

鏡石町中央 245番地  
☎0248-94-8110  
(営業時間9時～19時)  
定休日：毎週第2火曜日  
※営業時間は変更する場合があります。



## 熱いぜ！ まちの 火の要人

【第7回】



本田 光一さん(31)  
第9分団(旭町)副分団長  
普段のお仕事：鏡石町役場職員

地元が郡山市の私にとって、町の消防団に入ったことは地域の人たちとの交流を増やす良い機会でした。消防団を通じて知り合い、プライベートでも交流する仲間もできました。消防団と聞くと固いイメージがあると思います。責任はありますが、自分の力を自分が住んでいる町に貢献できる素晴らしい組織です。これから一緒に活動できる仲間がどんどん増えてほしいと思っています。

### 消防団の歴史



江戸時代、8代將軍吉宗が南町奉行の大岡越前守に命じて、町火消「いろは四八組」を設置したのが消防団の始まりです。明治時代に消防組に改組。戦前、防空活動を行う防護団と統合され警防団が発足しますが、戦後に組織を解消。昭和23年の消防組織法制定により市町村消防団の設置が義務付けられました。鏡石でも村消防団が設立されてから、72年の長い歴史と伝統が受け継がれています。



昭和50年ごろの鏡石町消防団

鏡石町消防団に関するお問い合わせは 鏡石町総務課 ☎62-2111 E-mail: somu@town.kagamiishi.lg.jp